

Santa Journal vol.18



弘前市元大工町で
新しい暮らしが始まる！

「弘前市との共同事業」
「地方移住者対象居住環境モデル」
サービス付き高齢者向け住宅
建設工事が着工

現在、弘前市は首都圏等からアクティブシニア（主に50代以上）の移住を受け入れ、人口減少抑制・地域活性につなげる取り組みとして『弘前市生涯活躍のまち形成事業計画』を策定しております。この計画には移住者の居住環境モデルの整備が位置づけられており、当法人は「観光地隣接型」居住モデルの事業主体に選ばれております。

このほど、弘前市元大工町26番地に「サービス付き高齢者向け住宅」を新築することとし、4月13日（金）、地鎮祭を行いました。平成30年12月完成予定であり、これから工事が進められていきます。

特徴

アクティブシニアが健康的かつ快適に暮らせる居住環境として整備されます。

※アクティブシニアとは、50代以上で仕事や趣味に非常に意欲的、知的好奇心旺盛な元気なシニア層。

- ・弘前公園まで徒歩2分の「観光地隣接型」モデル
- ・鉄骨造5階建、全37戸
（全室30㎡以上、浴室・台所・トイレ・収納完備）
- ・特例により50歳から入居可能
- ・移住者だけでなく地域住民の住み替えも可能
- ・1階に地域交流・健康増進・介護予防の施設を併設
- ・北東北初！50%以上の省エネが可能な高性能建物

4月からの新体制 リハビリ重視のデイケアセンター



部門管理責任者
澤田 なほこ

介護老人保健施設サントハウス弘前通所リハビリテーション（通称：デイケアセンターサントの家）の部門管理責任者は、平成30年4月から澤田なほこが務めます。澤田は作業療法士で、つがる西北五広域連合介護認定審査会委員も務めております。

新・部門管理責任者 澤田よりご挨拶

「4月から職員も利用者も増えました。自立支援と介護予防に重点をおいたサービス提供を心掛け、従来の利用者様にも新規の利用者様にも満足してもらえるよう努めますので、新体制のデイケアセンターをどうぞよろしくお願いいたします」

←弘前市推進のパワーリハビリ機器をご利用になれます。



- ・軽負荷でムリのない、楽な運動
- ・年齢を重ねるにつれて増える悩みに応じた老化予防
- ・リハビリ専門の職員が介護予防、身体機能の維持・回復をお手伝い

辞令交付式



下山保則理事長と平成30年度新規採用者



准看護学校へ通う3名による決意表明

平成30年4月2日（月）、社会福祉法人弘前豊徳会の辞令交付式が行われ、この4月に入職した新卒・新採用職員10名とOJT（企業内職員研修）指導者14名に辞令が手渡されました。

また、今年度より弘前市医師会看護専門学校に通うホームヘルプサービスサントハウス弘前の職員3名より決意表明がありました。3名は訪問介護員として働いておりましたが、

准看護師を目指し受験、見事合格しました。この4月より当法人の奨学金制度を利用し学校に通います。「2年間、働きながら看護学校に通うことになりました。しっかり勉強し、准看護師の資格を取れるよう頑張ってください」と抱負を述べ、下山理事長からは「看護職員として働けるよう資格取得に向け勉強してください」と激励の言葉が贈られました。

春の大清掃



平成30年4月15日(日)、弘前市大川地区の大清掃が行われました。あいにくの雨でしたが、下山保則理事長をはじめとして約40名の職員が集まり、大蜂川河川敷を中心にゴミを拾いました。この活動は今年で10回目。これからも地域のために奉仕活動を続けていきます。

施設訪問

明治大学グリークラブ



平成30年3月20日(火)、学生男声合唱団「明治大学グリークラブ」のメンバー18名が弘前豊徳会の施設を訪問し、入居者様に歌声を披露しました。「明治大学校歌」から始まり、加山雄三の「君といつまでも」では入居者様の手を取り呼びかけるセリフを披露。「赤とんぼ」では入居者様と一緒に歌い、男声合唱ならではの力強い歌声を楽しみました。

新入職員向け研修 (外部講師)

ビジネスマナー研修

第一生命保険株式会社



大下内さんと丁寧語・謙譲語・尊敬語のクイズを出し合う新入職員。

マナーインストラクターの大下内幸代さんより服装のチェック、電話対応の仕方、お客様へ言葉をかける時のポイント等を学びました。

おむつに関する研修

ユニ・チャーム株式会社



正しくおむつをはかせることができたか水を流して実験。

ライフリーケアアドバイザーの蛸名桂子さんにおむつの正しい装着方法と適切なおむつ選びのポイント等を教えていただきました。

このほかにも職員総合教育研修室が主催する研修で、社会人の心構えや現場に必要な知識・技術等を一年を通して学びます。一人前の職員となれるよう経験を積んでいきます。